

5 実施すべき施策とスケジュール

5.1 実施すべき施策

計画目標達成のために、具体的に実施すべき施策を以下の通り定めます。

表 5.1 実施すべき施策

基本方針	目標	項目	SDGs
観光活用	サイクルツーリズムの振興による地域活性化	デジタルコンテンツの活用による伊予市サイクリングの魅力発信	 
		新たな視点からの伊予市らしい自転車観光プランの提案	 
	地域が主体となった自転車の受け入れ環境整備	市民との協働・参画による自転車観光の受け入れ態勢充実	 
		企業・団体等との協働・参画による自転車観光の受け入れ態勢充実	 
日常活用	自動車に依存しない生活交通の推進	自転車を利用しやすい都市環境を計画（ハード整備方針に係る計画）	 
		自転車を活用した新しいライフスタイルの提案（ソフト事業）	 
		自転車通勤の促進に関する取り組み	 
	公共交通と自転車の連携強化	公共交通機関との連携	 
	免許返納後の移動手段確保	中高年に向けた自転車利活用の提案	 
安全・安心	自転車が安全・安心して走行できる環境整備	快適で安全な自転車環境に向けての計画	 
		自転車の安全運行に関する意識啓発	 
		関係機関との連携強化	 
	自転車のルール、マナー、基礎知識の周知・啓発	年齢・属性に応じた交通安全教育の実施	



基本方針	目標	項目	SDGs
健康	自転車を活用した運動習慣確保、維持	自転車利用による手軽な運動習慣確保のための周知・啓発	      
防災	災害時の移動手段、伝達手段、輸送手段の確保	災害時の移動、伝達、輸送手段としての自転車保有・整備の周知・促進	   

5.2 実施すべき施策のスケジュール

各施策の実施スケジュールについては、計画期間である、2022年度（令和4年度）から2026年度（令和8年度）までの5年間の間に実施するものとします。

